

主催：豊田市

# 新・豊田市100年の**木**づくり構想 策定記念シンポジウム

参加費  
無料

日時 2019年**2月16日**(土) 13:30~16:00  
(13:00開場)

先着  
600名

(※事前申し込みあり)

基調  
講演

## 生命とは何か

生命科学から森への招待

福岡伸一 (生物学者)

SHIN-ICHI FUKUOKA



基調  
講演

## 日本の**森**づくり、 スイスの**森**づくり (仮)

浜田久美子 (作家)

KUMIKO HAMADA



会場

JAあいち豊田本店  
ふれあいホール  
豊田市西町4丁目5番地

※駐車場がありませんので、  
公共交通機関でお越しください。

お問い合わせ

豊田市森林課

〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後19-5  
TEL. 0565-62-0602 FAX. 0565-62-0612  
E-mail. shinrin@city.toyota.aichi.jp

申し込み方法

QRコードより  
申し込みサイトへ行き、  
必要事項をご記入の上  
お申し込みください。





# 新・豊田市100年の森づくり構想策定記念シンポジウム

## 講師プロフィール



### 福岡伸一 (ふくおか しんいち)

生物学者。1959年東京生まれ。京都大学卒業後、米国ハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授などを経て現在は青山学院大学教授・米国ロックフェラー大学客員教授。一方で、2015年11月からは、読書のあり方を問い直す「福岡伸一の知恵の学校」をスタートさせ、校長を務めている。また、80万部を超えるベストセラーとなった『生物と無生物のあいだ』（講談社現代新書）、『動的平衡』（木楽舎）など、“生命とは何か”を動的平衡論から問い直した著作を数多く発表。近刊に『新版 動的平衡2』（小学館新書）。さらには、大のフェルメール好きとしても知られ、『フェルメール 光の王国』（木楽舎）、朽木ゆり子氏との共著『深読みフェルメール』（朝日新書）を上梓。



### 浜田久美子 (はまだ くみこ)

作家。早稲田大学第一文学部卒業。精神科カウンセラーを経て、森林をテーマにした著述業に転身。木の利活用を試みて地域材・国産材100%の家を長野県伊那市に建て東京と伊那との二住生活。地域住民で地域の森林の手入れと材の活用に取り組んでいる。スイス・ドイツでは基本となっている「近自然森づくり」の日本での普及、それに欠かせない林業教育の充実を中心テーマに現在は追っている。著書に『森をつくる人びと』（コモンズ）『森がくれる心とからだ』（全林協）『森の力』（岩波新書）『スイス式「森のひと」の育て方』（亜紀書房）など多数。近刊に『スイス林業と日本の森林～近自然森づくり』（築地書館）。

## 開催趣旨

森林保全を強化し、木材生産の活性化を図るため、2018年3月に「新・豊田市100年の森づくり構想」を策定しました。新たな森づくりのスタートとして、市民のみなさんと一緒に考えるシンポジウムを開催します。

申し込みサイトから申し込みできない方は、必要事項を記入の上、郵送、ファックス、Eメールで豊田市森林課へ申し込みください。

フリガナ 氏名			性別 男 ・ 女	年齢	歳
所属 (					) ・ 個人
住所	〒				
電話番号	-	-	メールアドレス		